

平成23年社会生活基本調査結果(生活時間編)の概要

◇富山県分◇

● 社会生活基本調査とは

(1) 調査目的

社会生活基本調査は、国民の生活時間の配分及び自由時間等における主な活動について調査し、国民の社会生活の実態を明らかにすることを目的とし、昭和51年の第1回調査以来5年ごとに実施している。

(2) 調査対象

全国の世帯から無作為に選定した約8万3千世帯及びその世帯にふだん住んでいる10歳以上の世帯員で、富山県では約1,500世帯及びその世帯にふだん住んでいる10歳以上の世帯員を対象とした。

(3) 調査時期

平成23年10月20日現在で実施した。ただし、生活時間については、10月15日から10月23日までの9日間のうち、調査区ごとに指定した連続する2日間について調査した。

● 生活時間に関する結果(生活時間編)

- 1 1日の生活時間の配分
- 2 各種属性別にみた生活時間
- 3 主な行動の平均時刻

※ この結果は、総務省統計局が公表した結果の抜粋です。詳しい結果内容や全国の結果につきましては、総務省統計局 HP 社会生活基本調査のページをご覧ください。

<http://www.stat.go.jp/data/shakai/2011/index.htm>

1 1日の生活時間

(1) 概観 —1次活動時間及び3次活動時間は増加、2次活動時間は減少—

1日の生活時間をみると、1次活動時間が10時間35分、2次活動時間が6時間49分、3次活動時間が6時間35分となっている。これを男女別にみると、男性は1次活動時間が10時間33分、2次活動時間が6時間34分、3次活動時間が6時間53分、女性は1次活動時間が10時間37分、2次活動時間が7時間4分、3次活動時間が6時間19分となっており、1次及び2次活動時間は女性が長く、3次活動時間は男性が長くなっている。

また、平成18年と比べると、1次活動は5分の増加、2次活動は16分の減少、3次活動は10分の増加となっており、これを男女別にみると、男性は1次活動が10分の増加、2次活動が20分の減少、3次活動が10分の増加、女性は1次活動が増減なし、2次活動が11分の減少、3次活動が11分の増加となっている。

表1 男女、行動の種類別生活時間(平成18年、23年)一週全体—

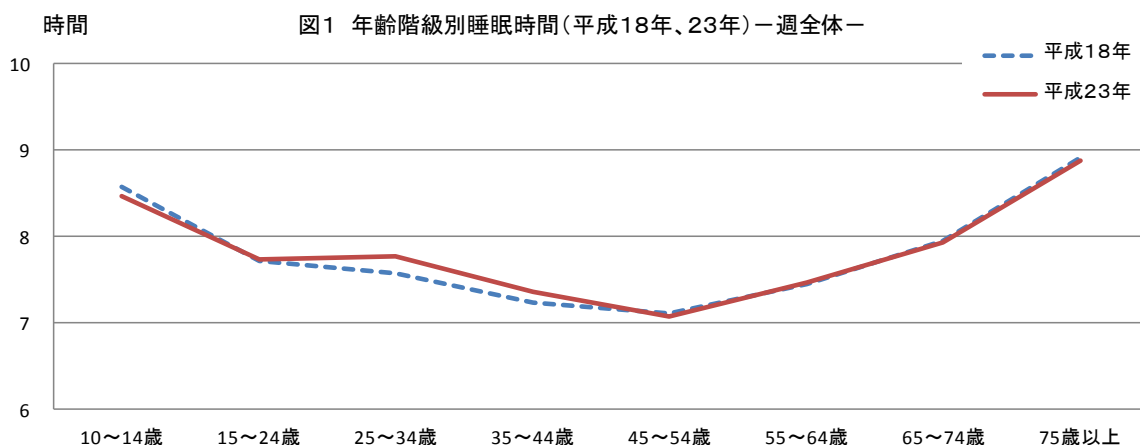
(時間.分)

		平成18年			平成23年			増減		
		1次活動	2次活動	3次活動	1次活動	2次活動	3次活動	1次活動	2次活動	3次活動
富山県	総数	10.30	7.05	6.25	10.35	6.49	6.35	0.05	-0.16	0.10
	男	10.23	6.54	6.43	10.33	6.34	6.53	0.10	-0.20	0.10
	女	10.37	7.15	6.08	10.37	7.04	6.19	0.00	-0.11	0.11
全国	総数	10.37	7.00	6.23	10.40	6.53	6.27	0.03	-0.07	0.04
	男	10.31	6.58	6.31	10.33	6.49	6.38	0.02	-0.09	0.07
	女	10.42	7.03	6.15	10.46	6.57	6.16	0.04	-0.06	0.01

注) 1次活動 … 睡眠、食事など生理的に必要な活動
 2次活動 … 仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動
 3次活動 … 1次活動、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動

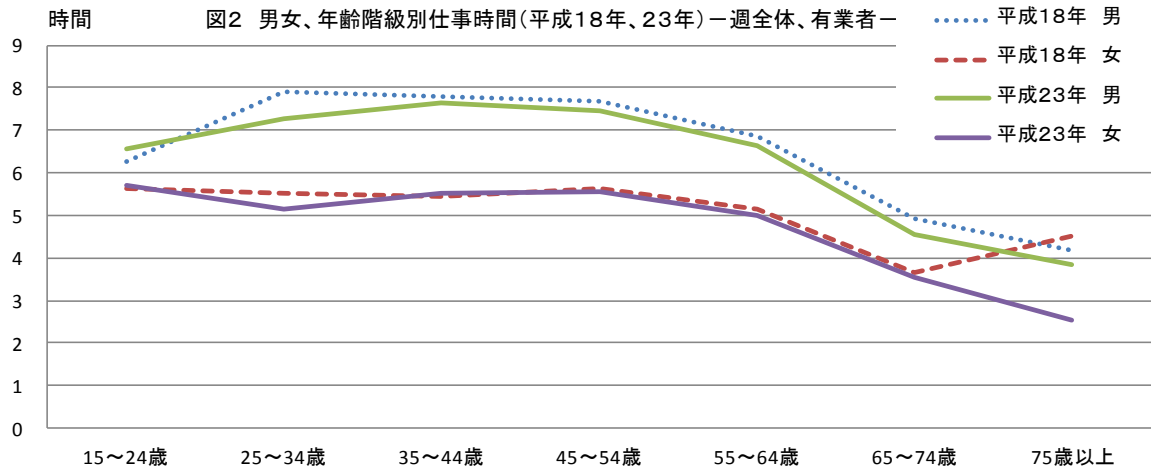
(2) 睡眠 —45～54歳で短い睡眠時間—

睡眠時間は7時間46分(全国は7時間42分)で、平成18年と比べると3分の増加となっており、15～44歳で増加、45歳以上でおおむね横ばいとなっている。



(3) 仕事 —男女共にほとんどの年齢階級で仕事時間が減少—

有業者の仕事時間は男性が6時間53分、女性が5時間10分(全国は男性が6時間56分、女性が4時間50分)で、平成18年と比べると男性が17分の減少、女性が7分の減少となっており、男女共に25～34歳で20分以上の減少となっている。

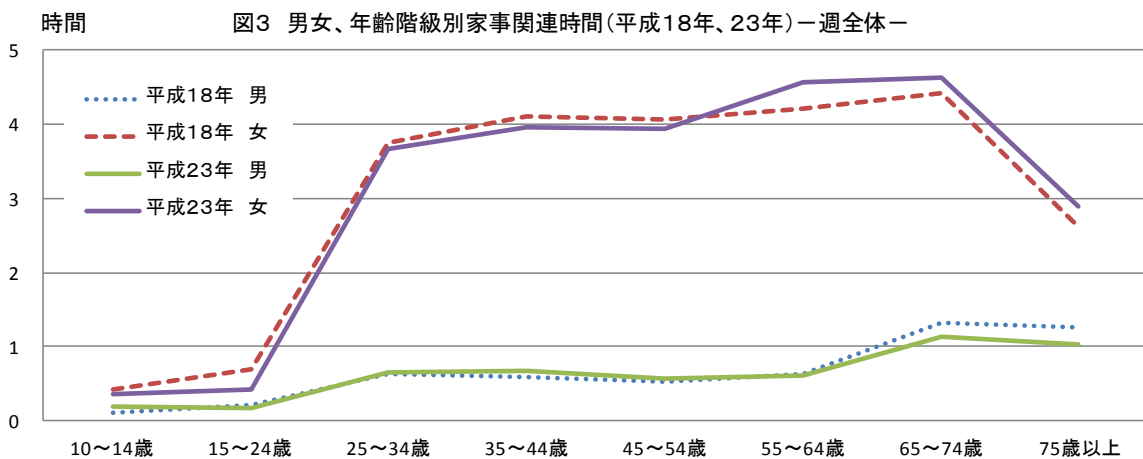


(4) 家事関連 —家事関連時間は男女共に65～74歳が最も長い—

家事関連時間は男性40分、女性が3時間27分(全国は男性が42分、女性が3時間35分)で、男女の間に大きな差がある。

男女、年齢階級別にみると、男性は65歳以上の年齢階級で1時間以上と長くなっており、女性は25歳以上75歳未満の年齢階級で4時間前後と長くなっている。

また、平成18年と比べると、男性は55歳未満でおおむね増加し、55歳以上で減少となっている。一方、女性は55歳未満で減少し、55歳以上で増加となっている。

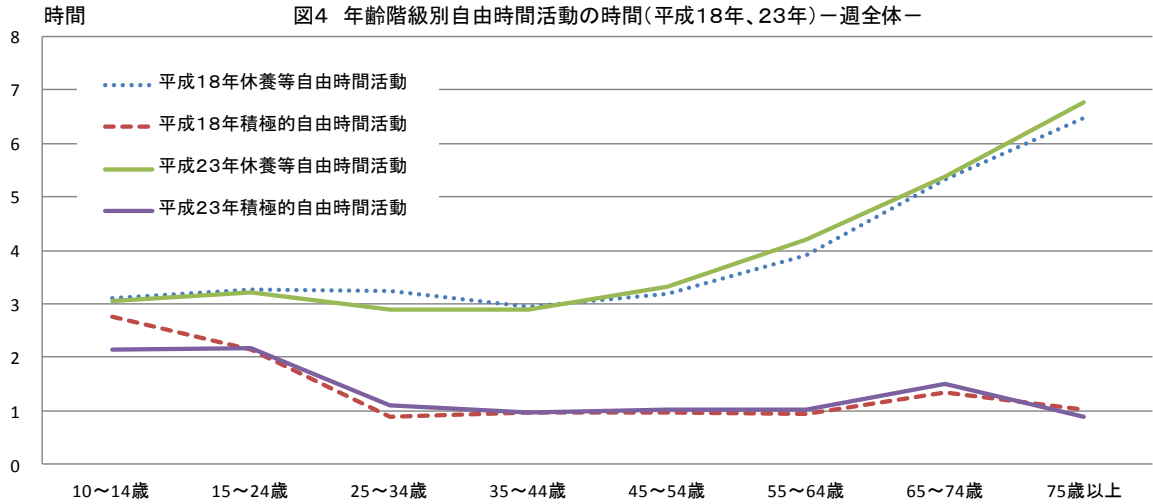


注) 家事関連 … 家事、介護・看護、育児及び買い物

(5) 休養等自由時間活動及び積極的自由時間活動

—休養等自由時間活動は増加—

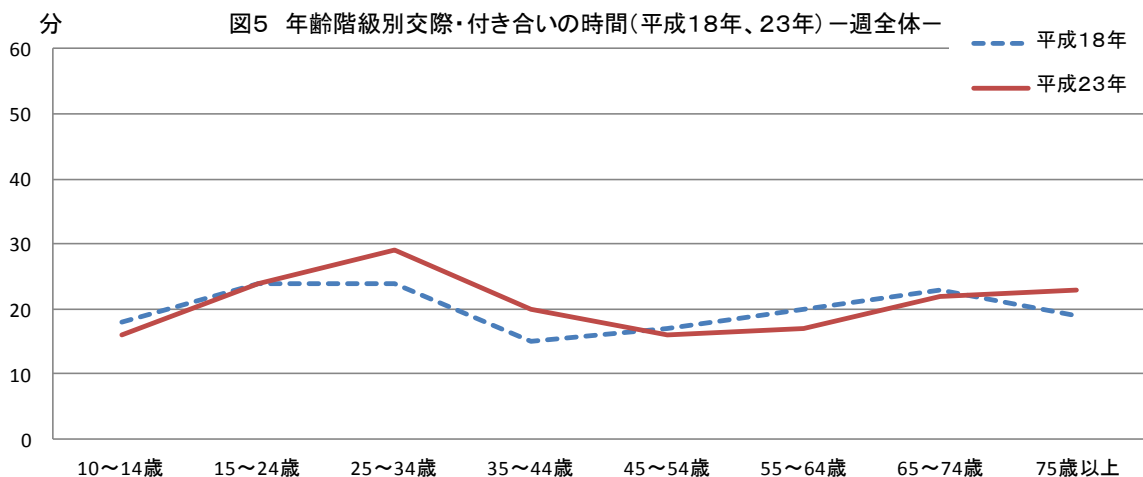
休養等自由時間活動の時間は4時間5分(全国は3時間58分)で、平成18年と比べると7分の増加となっており、積極的自由時間活動の時間は1時間14分(全国は1時間14分)で、平成18年と比べると横ばいとなっている。



注) 休養等自由時間活動 … テレビ・ラジオ・新聞・雑誌及び休養・くつろぎ
積極的自由時間活動 … 学習・研究(学業以外)、趣味・娯楽、スポーツ及びボランティア活動・社会参加活動

(6) 交際・付き合い —交際・付き合いの時間はおおむね横ばい—

交際・付き合いの時間は21分(全国は19分)で、平成18年と比べると1分の増加となっており、25歳~44歳及び75歳以上で増加、それ以外では減少又は横ばいとなっている。



注) 交際・付き合い … 会食、知人との飲食、冠婚葬祭など

2 各種属性別にみた生活時間

(1) 在学者 —学業時間は中学生が最も長い—

在学者の学業時間をみると、中学生が6時間38分と最も長く、次いで高校生が6時間27分などとなっている。睡眠時間は、小学生が8時間47分と最も長く、次いで中学生が8時間8分などとなっている。食事時間は、小学生が1時間31分と最も長く、次いで中学生が1時間28分などとなっている。

表2 主な行動の種類、在学する学校の種類別生活時間 一週全体、在学者—

(時間. 分)

	富山県			全国		
	学業	睡眠	食事	学業	睡眠	食事
在学者総数	5.49	8.02	1.24	5.11	8.05	1.28
小学生(10歳以上)	5.19	8.47	1.31	5.05	8.58	1.37
中学生	6.38	8.08	1.28	5.55	8.09	1.27
高校生	6.27	7.22	1.17	5.46	7.34	1.25
その他の在学者	4.05	7.56	1.19	3.55	7.49	1.26

注) 表2では、子供、配偶者のいない在学中の者(30歳未満)に限定している。

(2) 夫と妻 —共働きか否かにより、妻の生活時間は大きな差が見られる—

子供のいる世帯のうち、共働き世帯(夫も妻も有業の世帯。以下同じ。)及び夫が有業で妻が無業の世帯について、夫と妻の生活時間をみると、共働き世帯の夫は1次活動時間が10時間12分、2次活動時間が8時間36分、3次活動時間が5時間12分で、夫が有業で妻が無業の世帯の夫に比べ、1次活動時間は1分、2次活動時間は14分短く、3次活動時間は15分長くなっている。

共働き世帯の妻は1次活動時間が9時間55分、2次活動時間が9時間41分、3次活動時間が4時間25分で、夫が有業で妻が無業の世帯の妻に比べ、1次活動時間は2分、2次活動時間は1時間45分長く、3次活動時間は1時間46分短くなっており、妻の生活時間は共働きか否かにより大きな差が見られる。

表3 共働きか否か別生活時間 一週全体、子供のいる世帯の夫・妻—

(時間. 分)

		共働き世帯						夫が有業で妻が無業の世帯					
		1次活動	2次活動	3次活動			1次活動	2次活動	3次活動			3次活動	
				仕事等	家事関連	うち育児			仕事等	家事関連	うち育児		
富山県	夫	10.12	8.36	8.01	0.34	0.09	5.12	10.13	8.50	7.59	0.49	0.26	4.57
	妻	9.55	9.41	5.13	4.27	0.38	4.25	9.53	7.56	0.05	7.51	2.09	6.11
全国	夫	10.01	9.06	8.29	0.37	0.11	4.53	10.03	9.07	8.21	0.46	0.19	4.51
	妻	9.55	9.31	4.41	4.50	0.43	4.34	10.18	7.47	0.04	7.43	2.00	5.55

3 主な行動の平均時刻

(1) 起床 —すべての曜日で女性が男性より早起き—

平均起床時刻を曜日別にみると、平日が6時27分、土曜日が6時44分、日曜日が7時3分となっており、平日に比べ土曜日は17分、日曜日は36分遅くなっている。

男女別にみると、すべての曜日で女性が早くなっている。

また15歳以上の人についてふだんの就業状態別にみると、男性は平日及び土曜日で無業者が有業者より早く、日曜日では同時刻となっている。女性は平日及び日曜日で無業者が有業者より早く、土曜日では有業者が早くなっている。

(2) 朝食開始 —平均朝食開始時刻は、全ての曜日で男性が女性より早い—

平均朝食開始時刻を曜日別にみると、平日が7時2分、土曜日が7時19分、日曜日が7時39分となっており、平日に比べ土曜日は17分、日曜日は37分遅くなっている。

男女別にみると、全ての曜日で男性が早くなっている。

また15歳以上の人についてふだんの就業状態別にみると、男性は平日で有業者が無業者より早く、土曜日及び日曜日では無業者が早くなっている。女性は平日及び土曜日で有業者が無業者より早く、日曜日では無業者が早くなっている。

なお、朝食をした人の割合(行動者率)は平日が87.4%、土曜日が85.6%、日曜日が84.7%となっており、平日に比べ土曜日及び日曜日が低くなっている。また、男女共にすべての曜日で、有業者が無業者より低くなっている。

表4 男女、ふだんの就業状態、曜日別主な行動の平均時刻及び行動者率

			平均起床時刻(時:分)			平均朝食開始時刻(時:分)			朝食開始行動者率(%)		
			平日	土曜日	日曜日	平日	土曜日	日曜日	平日	土曜日	日曜日
富山県	総数	総数	6:27	6:44	7:03	7:02	7:19	7:39	87.4	85.6	84.7
		男	6:41	6:53	7:15	6:56	7:17	7:32	84.8	82.7	78.6
		女	6:15	6:35	6:51	7:07	7:20	7:45	89.8	88.4	90.3
	有業者	総数	6:31	6:47	7:07	6:57	7:19	7:42	83.7	81.5	81.2
		男	6:42	6:58	7:15	6:50	7:18	7:40	82.3	77.7	77.0
		女	6:18	6:33	6:57	7:06	7:19	7:44	85.5	86.6	86.3
	無業者	総数	6:21	6:37	6:51	7:11	7:20	7:33	92.1	91.6	88.6
		男	6:38	6:40	7:15	7:13	7:16	7:19	88.1	94.1	78.6
		女	6:12	6:36	6:37	7:10	7:22	7:41	94.3	90.3	94.7
全国	総数	総数	6:37	7:08	7:17	7:10	7:33	7:41	84.0	82.0	82.5
		男	6:46	7:19	7:28	7:05	7:31	7:38	80.7	78.8	79.4
		女	6:28	6:59	7:07	7:15	7:35	7:43	87.2	85.1	85.4

注) 平均起床時刻 … 12時前に始まり、60分を超えて続く最初の睡眠の終了時刻
平均朝食開始時刻 … 4時以降、11時前に始まる最初の食事開始時刻